

会 議 結 果 の お 知 ら せ

附属機関等の名称	第1回 汚泥肥料有効活用に関する有識者懇談会
会議の公開について	公開
令和7(2025)年9月16日 (概 要)	
1 日 時	令和7(2025)年8月29日(金曜日) 15時00分～16時15分
2 場 所	栃木県庁 北別館 203 会議室
3 出 席 者	汚泥肥料有効活用に関する有識者懇談会 委員 3名 (藤田委員、早川委員、重岡委員)
4 議題及び議事	下水汚泥の有効活用について ・ 事務局から、会議資料により栃木県の下水汚泥の有効活用について説明を行った。 ・ 委員から、次のとおりご意見をいただいた。 【委員からの主な意見】 ・ 下水汚泥由来の肥料を普及させるには、品質や安全性の理解を深める必要がある。 ・ CO2 の削減や資源循環に貢献していることもアピールするといいいのではないか。 ・ リン成分を増やす下水処理の運転方法も検討してはどうか。 ・ 下水汚泥由来の肥料には、カリウムが不足しているため、不足する成分を補うのか検討する必要がある。 ・ 牧草等の飼料栽培であればカリウムが少なくても使用できる可能性がある。 ・ 農業の現場は高齢化が進み、肥料の散布が負担となっているため、施肥の省力化も検討する必要がある。 ・ 下水汚肥料を農場まで運ぶ等、導入のハードルを下げることも検討が必要である。 ・ 大規模な堆肥化施設の場合、開放型の設備では臭いが懸念される。
5 そ の 他	・ 今後のスケジュールについて、委員からいただいた意見を踏まえ検討を進めるとともに、分析業務等の進捗状況を踏まえ、第2回懇談会を開催する予定。
問合せ先	栃木県 県土整備部 上下水道課 下水道担当 TEL.028-623-2506